

副市長レビュー（春）調書

1 部局名 (課名)	学校教育部 (教育総務課)	
2 協議事項 (案件名)	コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の本格実施について	
3 背景・現状 (現状把握できる統計数値など)	<ul style="list-style-type: none"> 本市では、法律に基づくコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）を円滑に導入するため、平成 28 年度からコミュニティ・スクール推進モデル校を選定し、制度の試行・検証を行っている。 (令和元年度：24 校 22 協議会で実施) 平成 29 年度施行の「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正において、学校運営協議会の設置が任意から努力義務となり、全国的に導入が加速している。 平成 30 年度には、学識経験者や校長等で構成する「浜松市コミュニティ・スクール推進協議会」を設置し、本市におけるコミュニティ・スクールの在り方、仕組みなどについて協議している。 	
4 検討経過・課題	コミュニティ・スクール推進モデル校による試行・検証の結果、制度導入の効果が確認でき、本市における仕組みなど、本格導入時の方向性が固まったことから、改めて実施方針について確認したい。	
5-1 方向性の提案 (目指すべき姿)	令和 2 年度から法律に基づくコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）を準備の整った学校から順次導入し、令和 6 年度までの 5 年間で全市立小・中学校（144 校 141 協議会）での導入を目指す。	
5-2 上記の方向性決定に向け議論する事項 (妥当性、必要性、有効性など)	<ul style="list-style-type: none"> ① 本市が導入するコミュニティ・スクールの仕組み <ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な学校と地域の連携・協働 ・制度導入による教職員の負担感の軽減 ・学校運営に必要な支援（地域学校協働活動）の充実 ② コミュニティ・スクール導入による効果 <ul style="list-style-type: none"> ・制度導入の必要性の確認 ③ 本格導入に係る経費（概算） <ul style="list-style-type: none"> ・全校導入時の予算規模の確認 	
6 結果	<input type="checkbox"/> 提案どおり進める <input checked="" type="checkbox"/> サマーレビューで審議 <input type="checkbox"/> 提案内容を一部見直して進める <input type="checkbox"/> 再度、調査研究等を行い検討 <input type="checkbox"/> その他	具体的内容
7 その他		